

平成 26 年度 長岡造形大学教員免許状更新講習 募集要項

1 講習の開設について

長岡造形大学では、教員免許更新制導入に際し、最新の知識技能修得の場としての役割を果たすために教育職員免許法（昭和 24 年法律第 147 号）（以下「免許法」という。）第 9 条の 3 に規定する免許状更新講習（以下「講習」という。）を開設いたします。

2 受講対象者

免許法第 9 条の 3 第 3 項に規定する者のうち、平成 21 年 3 月 31 日までに教員免許状を授与された者で、かつ、下記に該当する方が受講対象者です。

- (1) 昭和 54 年 4 月 2 日～昭和 56 年 4 月 1 日生まれ
- (2) 昭和 44 年 4 月 2 日～昭和 46 年 4 月 1 日生まれ
- (3) 昭和 34 年 4 月 2 日～昭和 36 年 4 月 1 日生まれ

3 開講講習

- (1) 建築・環境デザイン論 -今長岡造形大学が考えていること-（選択領域 18 時間）
- (2) CG の基礎（その理論と実際）（選択領域 18 時間）
- (3) デジタル一眼レフカメラによる撮影の基礎（選択領域 18 時間）
- (4) タイポグラフィ（紙面における文字構成法）の基礎演習（選択領域 6 時間）
- (5) JavaScript による情報の可視化（選択領域 12 時間）
- (6) 美術・工芸実習の基礎（金属造形の実際）（選択領域 18 時間）
- (7) 美術・工芸演習の基礎（模様染の実際）（選択領域 18 時間）
- (8) 美術・工芸演習の基礎（ガラス铸造技法による器の制作）（選択領域 18 時間）

※開講日程、募集期間、料金等詳細は 6 ページ以降の各講習の要項をご確認ください。

4 受講者の募集及び決定

(1) 受講者の募集及び決定の手順

教員免許状更新講習管理システム <http://www.menkyokk-niigata.jp/>にて、受講者の募集及び決定を行います。申込手順は以下のとおりです

- ① 教員免許状更新講習管理システムのアクセス権限を取得（受講希望者）
- ② システムに利用者情報を登録（受講希望者）
- ③ 受講の仮申込（受講希望者）
- ④ 受講者の仮決定（大学からメールでお知らせします）
- ⑤ 受講の本申込（受講希望者）
- ⑥ 受講者の決定（大学からメールでお知らせします）
- ⑦ 受講票の発行・印刷（受講決定者）

(2) 受講者の仮決定

- ① 受講希望者が、受講予定人員を超えていない場合は、受講希望者全員を仮決定者とします。ただし、受講希望者数が規定数に達しない場合は講習を開催いたしません。
- ② 受講希望者が、受講予定人員を超えている場合は、抽選となります。

- ③仮決定の結果は仮申込締切後 3 日以内にメールでお知らせします。
- (3) 受講申込書の送付（本申込）

仮決定された受講者は以下の手順で本申込を行ってください。

- ①システムから受講申込書を作成、印刷する
- ②内容を確認のうえ、顔写真を貼付、押印する
- ③証明欄に所属長の記名・押印（公印）を受ける
- ④仮決定後 2 週間以内に長岡造形大学学務課まで送付

5 講習料の納入方法

講習初日に受付にて、現金でお支払いください。領収書を発行いたします。

本学の都合により講習を開催できない場合を除き、納入された講習料は一切返金いたしません。

6 保険の加入

講習受講(会場までの移動を含む)に係る保険は受講者が自己負担で加入してください。

7 事前の課題意識調査

免許状更新講習規則（平成 20 年文科省令第 10 号）（以下「規則」という。）第 7 条第 1 項に規定する講習の内容等に関する受講者の意識調査事前アンケート（100 文字以内）を実施します。システムで申込みを行う際に入力をお願いいたします。

8 受付、駐車場について

講習初日に受付を行います。講習開始 15 分前までに大学にお越しください。受付では受講票の確認、講習料の納入を行います。あらかじめシステムから受講票を印刷してご持参ください。

なお、大学まで自動車でお越しの場合は、構内入って右手の学生駐車場に駐車をお願いいたします。

9 遅刻、欠席等

- (1) 遅刻は台風等の天候上の理由や交通機関の遅延等の正当な理由がなければ認めません。
- (2) 原則として欠席・途中退席は認めません。
- (3) 上記(1)の場合も含めて、出席時数が 1 講習当たり 15 分以上不足している受講者については、当該講習の成績審査を行いません。

10 休講及び補講の取扱い

- (1) 長岡造形大学が、台風等の天候上の理由又は講師の急病等により講習を開催できないと判断したときは当該講習を休講（実施中における中止を含む）とすることがあります。
- (2) 上記(1)により休講とした講習は、原則として補講を行います。
- (3) 休講の連絡、補講の日程に関する連絡は、更新講習 Web ページや電子メール、電話により受講者へ連絡いたします。

- (4) 上記(2)による補講を実施できない場合又は補講を受講できない受講者には、当該講習の講習料を全額返還いたします。

1.1 受講許可の取消し

講習の受講を許可された者が次に掲げる事項に該当するときは、受講の許可を取り消すことがあります。なお講習開始後の取り消しの場合は、受講料は返還できません。

- (1) 講習の進行を妨げる行為があったとき
- (2) 講師や他の受講者等に迷惑をかける行為があったとき
- (3) 著しく本学の名誉を傷つけたとき
- (4) 本学関係者に対し暴行、脅迫等の行為があったと認められるとき
- (5) その他本学が更新講習の運営上不適当と判断するとき

1.2 講習の事後アンケート調査

規則第7条第2項に規定する講習の事後評価に係るアンケート調査は、全ての受講者を対象として講習ごとに当該講習の最後に実施します。文部科学省が定める調査項目の調査結果は教員免許状更新講習コンソーシアム新潟のホームページで公開します。

1.3 修了認定

(1) 修了認定の方法

講習の課程修了の認定（以下「修了認定」という。）は、筆記試験又は実技試験（以下「試験」という。）による成績審査に合格した者に対して行います。

(2) 成績審査の基準

試験の成績審査の基準は、以下のとおりとします。

- ① 講習の修了認定は、本学が行う試験に合格した者に対して行います。
- ② 成績審査基準は次のとおりです。

評語	点数	判定	評語の定義
S	100点～90点	合格	当該講習の到達目標を上回る優れた成果を成し遂げた
A	89点～80点	合格	当該事項の到達目標を十分に達成した
B	79点～70点	合格	当該事項の到達目標を概ね達成した
C	69点～60点	合格	当該事項の到達目標を最低限達成した
F	59点以下	不合格	当該事項の到達目標を達成できなかった

- ③ 成績審査において「F」と評価された者は、当該講習の履修について不認定とします。

(3) 不正行為

試験の際に受講者が不正行為をした場合は、当該講習の受験は無効とします。

(4) 証明書

修了認定を受けた受講者に対し、証明書を交付します。

1 4 修了認定試験の個人成績の開示

(1) 開示内容

平成 26 年度長岡造形大学教員免許状更新講習の修了認定試験における個人成績を本人に限り開示します。

(2) 開示方法

申請時に提出された返信用封筒により、開示内容を郵送（簡易書留）します。

(3) 受付期間

修了認定の証明書が、受講者に到達した日の翌日から起算して 60 日を経過する日（その日が日曜日又は国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日に当たるときはその翌日、土曜日に当たるときはその翌々日。）の 17 時まで

(4) 申請者及び受付方法

① 申請者

申請者は本人とし、代理人は不可

② 窓口での申請受付

土曜日、日曜日及び休日を除く日の 9 時から 16 時まで。

③ 郵送による申請受付

修了認定の証明書が、受講者に到達した日の翌日から起算して 60 日を経過する日（その日が日曜日又は国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日に当たるときはその翌日、土曜日に当たるときはその翌々日。）の本学到着分まで。

朱書きで「教員免許状更新講習 個人成績の開示請求」と記載してください。

※電話及び電子メールによる申請受付は、本人が特定できないため実施しません。

(5) 申請書類

① 窓口への持参による申請書類

ア 修了認定試験成績開示申請書（本学所定の用紙）

イ 開示を請求する講習の受講票（コピー不可）

※受講票を紛失した場合は、本人を確認できる身分証明書等を持参してください。

ウ 返信用封筒（長形 3 号封筒に、本人の住所・氏名を記入し、郵便切手 392 円分（簡易書留）を貼付したもの）

② 郵送による申請書類

ア 修了認定試験成績開示申請書（本学所定の用紙）

イ 開示を請求する講習の受講票（コピー不可）

ウ 返信用封筒（長形 3 号封筒に、本人の住所・氏名を記入し、郵便切手 392 円分（簡易書留）を貼付したもの）

【本件に関する問合せ、書類送付先】

長岡造形大学 学務課

〒940-2088 新潟県長岡市千秋 4 丁目 197 番地

TEL (0258) 21-3351 FAX (0258) 21-3312

E-mail kyomu@nagaoka-id.ac.jp

長岡造形大学教員免許状更新講習
修了認定試験成績開示申請書

平成 年 月 日

長岡造形大学長 殿

申請者
フリガナ
氏 名
生年月日
連絡先
住 所 〒

電話番号
メールアドレス

平成 年 月に開催された下記の教員免許更新講習について、私の評価（評語）の開示を申請いたします。

受講講習名

- ※ 1 申請窓口にて受講票または身分証明証の提示をお願いします。郵送の場合は、受講票を同封してください。受講票を紛失した場合は、窓口のみでの対応となります。
2 返信用封筒（本人の住所・氏名を記入の上、郵便切手 392 円分を貼付した長形 3 号（約 12cm × 24cm）が必要となります。

大学使用欄

本人確認	受領印
1 受講票 2 身分証明書（ ）	

建築・環境デザイン論 -今、長岡造形大学が考えていること-

実施期間：平成26年7月30日（水）～平成26年8月1日（金）

区分：選択

講習時間：18時間

対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません）

場所：長岡造形大学

受講料：18,000円（材料費を含む）

定員：100人（受講希望者が9人以下の場合は開講しません）

募集期間：平成26年3月16日～平成26年6月25日

講習内容：環境デザインとは何か？環境デザインを構成している各専門分野からわかり易く解説します。私達の身の回りを取り巻く自然環境から都市環境は人間の営為のままに放置した状態では、決して住みやすく、他の国の人々に誇れる環境にはなりません。今あるものを大切にし、それを良い方向に維持するためには、人間の明確な意思が必要です。環境デザイン学とはそのような意思を専門分野毎に明らかにし、総合化することによって達成される学問です。環境デザインについての知識を習得し、生徒たちと共に考える力を身につけることを目標とします。

スケジュール：7月30日（水）8：30～8：45 受付

9：00～16：10 講義（12：10～13：00 昼休み）

7月31日（木）9：00～16：10 講義（12：10～13：00 昼休み）

8月1日（金）9：00～16：10 講義（12：10～13：00 昼休み）

16：20～17：50 試験

注意事項：昼食は各自でご用意ください。（大学の学食は営業していません）

受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

担当講師等の詳細な日程については決定次第掲載いたします。

お問合せ先：長岡造形大学学務課

電話：0258-21-3351

e-mail:kyomu@nagaoka-id.ac.jp

CGの基礎（その理論と実際）

実施期間：平成平成 26 年 8 月 20 日(水)～平成 26 年 8 月 22 日（金）

区 分：選択

講習時間：18 時間

対 象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません。）

場 所：長岡造形大学

受 講 料：18,000 円

定 員：20 人（受講希望者が 4 人以下の場合は開講しません）

募集期間：平成 26 年 3 月 16 日～平成 26 年 5 月 25 日

講習内容：あらゆる側面において、必須のツールとなったCGだが、その仕組みをきちんと理解した上で使っている人は少ないと思われる。

この講習では画像処理ソフト(Photoshop)を使った演習を中心に、CGの歴史、基本的理論を講義し、コンピューターグラフィックを多面的に理解してもらおうと共に、講義及び演習を通し操作方法や考え方など、実際の学校現場での活かせる技術の習得を目的とする。

スケジュール：8月20日 9：30～9：45 受付

10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

ガイダンス、講義：CGの歴史と現状、演習：基本的な操作方法

8月21日 10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

講義：CGの理論と技術、演習：応用操作

8月22日 10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

演習：課題制作

*講義は1時間程度、残りは演習の予定です。

注 意 事 項：昼食は各自でご用意ください。（大学のレストランは営業していません）

受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

お問合せ先：長岡造形大学学務課

電話：0258-21-3351

e-mail:kyomu@nagaoka-id.ac.jp

デジタル一眼レフカメラによる撮影の基礎

実施期間：平成26年8月18日（月）、19日（火）、20日（水）

区分：選択

講習時間：18時間

対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません）

場所：長岡造形大学

受講料：19,000円（材料費を含む）

定員：20人（受講希望者が4人以下の場合は開講しません）

募集期間：平成26年度3月16日～5月25日

講習内容：美術指導、生徒指導や教育におけるデジタルカメラの使い方、撮影方法を学ぶ。講習では実際にデジタル一眼レフカメラやパソコンを使い、カメラの操作方法、撮影技術、画像の取り込み、画像の見方、画像処理の一連の流れを通して、その基礎を学んでいく。

デジタルカメラの使用法や撮影方法の基礎や画像処理を学び、教材の作成等、教育現場にて役立てていただきたい。

スケジュール：8月18日（月）

8：30～8：45 受付

9：00～16：00（12：00～13：00 昼休み） デジタル一眼レフカメラについての基礎知識 講義

8月19日（火）

9：00～16：00（12：00～13：00 昼休み） 撮影実習

8月20日（水）

9：00～16：00（12：00～13：00 昼休み） フォトショップによる画像処理の基本、作品講評会

注意事項：8月18日（月）はデジタル一眼レフカメラの基礎知識の講義を行います。筆記用具を持参下さい。デジタル一眼レフカメラは、大学で用意をしますが、ご自身のカメラをお持ち頂いても構いません。

8月19日（火）は実際にデジタル一眼レフカメラでの撮影を行います。

8月20日（水）はマック、フォトショップを使って画像処理を行います。また作品講評も行いますので、講習会撮影作品以外にも写真作品をお持ちの方は持参下さい。

昼食は各自でご用意ください。（大学の学食は営業していません）

受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

お問合せ先：長岡造形大学学務課

電話：0258-21-3351

e-mail:kyomu@nagaoka-id.ac.jp

タイポグラフィ（紙面における文字構成法）の基礎演習

実施期間：平成26年8月20日（水）
区分：選択
講習時間：6時間
対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません。）
場所：長岡造形大学
受講料：6,000円
定員：20人（受講希望者が4人以下の場合は開講しません）
募集期間：平成26年3月16日～平成26年5月25日

講習内容：タイポグラフィとは、文字情報を紙面に正確に分かりやすく、かつ効果的に美しく配置する構成法である。一部の専門分野で扱われてきたタイポグラフィだが、文章を作成することがより日常的な行為となった現代では、この技法は一般にも必要になってきたと実感する。このような状況から、この講習では教育の現場におけるタイポグラフィの重要性を説きながら、実際に現場で活かせる基礎的な考え方と技法を習得することを目的とする。

スケジュール：	9：30～9：45	受付
	10：00～10：10	はじめに「タイポグラフィについて」
	10：10～11：25	テーマ①課題の制作と講評
	11：25～12：00	テーマ②課題の制作
	12：00～13：00	昼休み
	13：00～13：40	テーマ②課題の制作と講評
	13：40～14：10	実例紹介
	14：10～15：15	テーマ③課題の制作と講評
	15：15～16：30	テーマ④課題の制作と講評
	16：30～17：00	事前質問の回答と当日の質疑応答 アンケート／片付け

注意事項：当日は9：45までに長岡造形大学にお越しください。事前の準備等は不要ですが、筆記用具とノートは持参してください。
昼食は各自でご用意ください（大学のレストランは営業していません）。
受講料は当日受付にて徴収いたします。
※事前に疑問や質問などがありましたら、アンケートに記入してください。また、受講確定者で募集期間終了後に質問等がある場合は8月1日までに下記へ電子メールにてご連絡ください。

お問合せ先：長岡造形大学学務課
電話：0258-21-3351
e-mail:kyomu@nagaoka-id.ac.jp

JavaScriptによる情報の可視化

実施期間：平成26年8月20日（水）、21日（木）

区分：選択

講習時間：12時間

対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません）

場所：長岡造形大学

受講料：12,000円（材料費を含む）

定員：15人（受講希望者が4人以下の場合は開講しません）

募集期間：平成26年度3月16日～5月25日

講習内容：私達の日常は様々なデータに囲まれています、それらを数値のまま理解する事は困難です。グラフや様々な手法を使い可視化し理解しています。今回はJavaScriptのライブラリを使いデータを可視化するための手法を学びます。表計算ソフトで作られるグラフとは一味違うグラフ作成の手法を学びます。グラフを作成しWeb上での利用や教室でのプレゼンテーションといった応用を考えます。講習は大学備え付けのMacで行いますが、ノートパソコンを持参しての講習も可能です。

スケジュール： 8/20（水）9：30～9：45 受付

10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

ガイダンス、講義：Webの基本、JavaScriptの基本、演習：基本操作

8/21（木） 10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

演習：課題制作

注意事項：昼食は各自でご用意ください。（大学の学食は営業していません）

受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

お問合せ先：長岡造形大学学務課

電話:0258-21-3351

e-mail:kyomu@nagaoka-id.ac.jp

美術・工芸演習の基礎（模様染の実際）

実施期間：平成26年8月20日（水）～平成26年8月22日（金）

区分：選択

講習時間：18時間

対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません）

場所：長岡造形大学

受講料：21,000円（材料費を含む）

定員：10人（受講希望者が4人以下の場合は開講しません）

募集期間：平成26年3月16日～平成26年5月25日

講習内容：型染（型防染藍染・ブロックプリント）

美術・工芸の実技教育には、造形の目的に応じた素材と表現技法の実践的な経験が必要となります。授業への応用を考慮に入れ、素材、道具の扱い等、基礎的な後染め技法の習得、および造形における素材と表現について理解を深める為の作品制作をわかり易い指導の下行います。

実際の教育現場への応用を考慮に入れ、簡易的な設備でも実施できる内容を取り入れて行います。科目・学校種にかかわらず造形、芸術を通して教育に必要な人間的豊かさを感じて頂き、今後に役立てていただけたら幸いです。

スケジュール：8月20日9:30～9:45 受付

10:00～17:00（12:00～13:00 昼休み）

ガイダンス、型防染藍染のアイデア出し、型彫り

8月21日10:00～17:00（12:00～13:00 昼休み）

紗張り、ブロックプリントのアイデア出し、糊置き

8月22日10:00～17:00（12:00～13:00 昼休み）

藍染、ブロックプリント、作品提出、講評

注意事項：8月21日（木）は糊置きを行います。汚れても良い作業着・靴を持参してください。

8月22日（金）は染色の作業を行います。汚れても良い作業着・靴を持参してください。

作業中は暑いので、必ずタオルを持参してください。

昼食は各自でご用意ください。（大学のレストランは営業していません）

受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

お問合せ先：長岡造形大学学務課

電話：0258-21-3351

e-mail:kyomu@nagaoka-id.ac.jp

美術・工芸実習の基礎（金属造形の実際）

実施期間：平成26年8月19日（火）、20日（水）、22日（金）

区分：選択

講習時間：18時間

対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません。）

場所：長岡造形大学

受講料：22,000円（材料費を含む）

定員：10人（受講希望者が4人以下の場合は開講しません）

募集期間：平成26年3月16日～平成26年5月25日

講習内容：美術・工芸の実技教育には、造形目的に応じた素材の選択と表現技法の実践的な経験が必要となる。美術や工芸の実際の授業に応用することも含め、基礎的な金属造形の制作工程に伴う安全な用具機器の取り扱い、加工原理を理解・考察するための鑄金技法による作品制作をわかり易い指導の下行う。

実際の教育現場においても実施できるよう簡易的な設備でも実施できる内容を取り入れるとともに、科目・学校種にかかわらず造形、芸術を通して教育に必要な人間的豊かさを感じてもらい、今後に役立てていただきたい。

スケジュール：8月19日 9：30～9：45 受付

10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

ガイダンス、アイデアスケッチ、蠟原型制作

8月20日 10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

湯道付、鑄型制作

8月21日

休（窯焚。制作作業は行いません。）

8月22日 10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

鑄込、仕上、作品提出、講評

注意事項：8月19日（火）は9：45までに長岡造形大学にお越しください。服装は作業着・エプロン等汚れても良い服装で来てください。

8月20日（水）は作業で石膏を扱います。汚れても良い作業着・靴を持参してください。

8月21日（木）は担当講師が窯焚を行います。受講者は制作作業を行いません。

8月22日（金）は高温での作業を行います。長袖・長ズボン（綿のもの。化繊、アクリルは不可）、靴を用意してください。汗をかきますので、着替え（Tシャツ等）があると良いです。

作業中は暑いので、必ずタオルを持参してください。

昼食は各自でご用意ください。（大学のレストランは営業していません）

受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

お問合せ先：長岡造形大学学務課

電話：0258-21-3351

e-mail:kyomu@nagaoka-id.ac.jp

美術・工芸実習の基礎（ガラス鑄造技法による器の制作）

実施期間：平成26年8月19日（火）、20日（水）、22日（金）

区分：選択

講習時間：18時間

対象：教諭（養護教諭、栄養教諭の方は受講できません。）

場所：長岡造形大学

受講料：21,500円（材料費を含む）

定員：6人（受講希望者が4人以下の場合は開講しません）

募集期間：平成26年3月16日～平成26年5月25日

講習内容：造形表現を軸とした実技教育には、その素材を理解し表現技法の実践的な経験が必須である。今回の講習を通し基本的なガラス鑄造技法の習得と造形における素材と表現について理解を深める為の作品制作を行います。そして、科目・学校種にかかわらず造形・芸術を通して教育に必要な人間の文化的豊かさを感じてもらい、わかり易い指導の下で各教諭において今後の授業応用も踏まえ、この講習を役立てていただきたい。

スケジュール：8月19日 9：30～9：45 受付

10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

ガイダンス、アイデアスケッチ、ガラスパーツ制作

8月20日 10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

研磨、電気炉窯入れ

8月21日

休（制作作業は行いません。）

8月22日 10：00～17：00（12：00～13：00 昼休み）

仕上、作品提出、講評

注意事項：8月19日（火）は9：45までに長岡造形大学にお越しください。高温での作業を行います。服装は長袖・長ズボン（綿のもの。化繊、アクリルは不可）、靴を用意してください。汗をかきますので、着替え（Tシャツ等）があると良いです。

作業中は暑いので、必ずタオルを持参してください。

8月20日（水）は作業で研磨剤等扱います。汚れても良い作業着・靴を持参してください。

8月21日（木）受講者は制作作業を行いません。

8月22日（金）汚れても良い作業着・靴を持参してください。

昼食は各自でご用意ください。（大学の学食は営業していません）

受講料は講習初日に受付にて徴収いたします。

お問合せ先：長岡造形大学学務課

電話：0258-21-3351

e-mail:kyomu@nagaoka-id.ac.jp